

携帯電話で、操作方法が
確認できます。
<http://yp-vt.net/alltop/3.html>

訓練用放射器具

はやわざクン

YTS-1/YTS-1.5/YTS-3
RADIATION APPARATUS FOR TRAINING

取扱説明書

特許第4610436号

- 説明書は必ず読んでください。
- いつでも読めるところに保管してください。

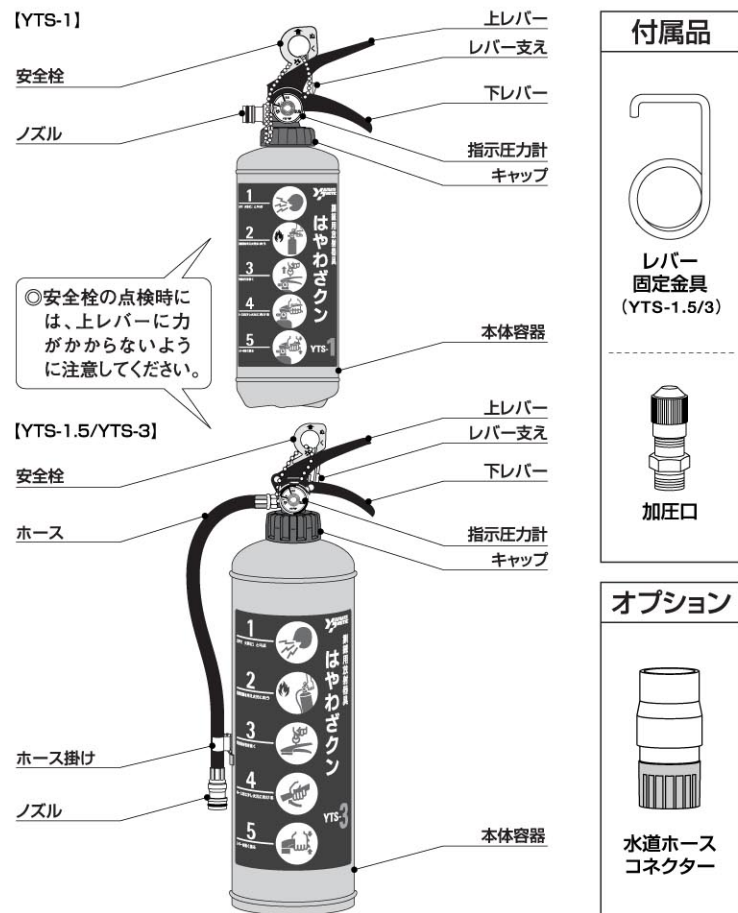
訓練用放射器具（はやわざクン）は、水道水の圧力を利用した放射訓練用です。火災の消火には使用しないでください。

危険防止について

保管状態の悪いものや年数の古いもの、あるいは、誤った取扱いなどによって事故が発生する場合があります。この「取扱説明書」の「危険」「警告」「注意」の事項は必ずお守りください。

- このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- 本取扱説明書は、保証書を兼ねています。必要事項の記入をご確認の上、大切に保管してください。
- ご購入の製品を末永くご使用いただくため、定期的な点検を行ってください。
- 点検のご用命は弊社までお問合せください。

1 部位名称



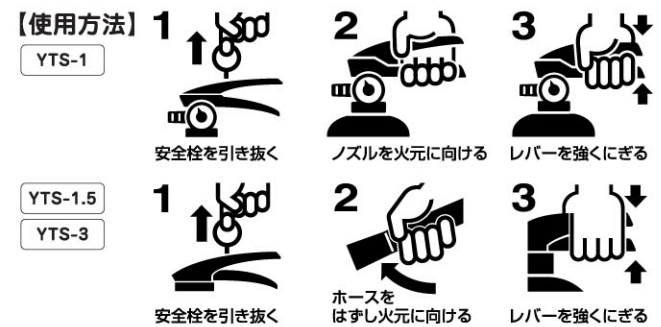
2 使用前の点検

●末永くご使用いただくために
※ご使用前に次の点検を行ってください。
※不良部品を発見したときは、すみやかに部品を交換してください。

- 本体容器
○変形・損傷・著しい腐食がないことを確認してください。
- 安全栓
○操作に支障がある変形や損傷がないことを確認してください。
○安全栓の「セットと解除」がスムーズにできるかを数回繰り返してテストしてください。
- レバー
○上下のレバーの内側部分にサビや腐食がないかを入念に確認してください。
- キャップ
○損傷・腐食・ひびなどがないかを確認してください。
○確実に容器に緊結されているかを確認してください。
※ネジ山の変形・ゆるみなどは特に入念に確認してください。
- ホース (YTS-1.5/YTS-3)
○変形・損傷・老化などがなく、内部に詰まりがないことを確認してください。
○容器に緊結されていることを確認してください。
○ホース内部（ブレード）に達するキズやひび割れがないか、また、ゴム質が著しく変化していないかを確認してください。
○ホース内に、ホコリ・ゴミ等が詰まっていないかを確認してください。
○変形やつぶれなどで復元力がなくなっていないかを確認してください。
- ノズル
○変形・損傷・老化などがなく、内部に詰まりがないことを確認してください。
○ホースに緊結されていることを確認してください。（YTS-1を除く）
- 指示圧力計
○変形・損傷などがなく、



3 使用方法と管理



【点検は消防設備士が行ってください】

○キャップの開閉には専用工具が必要です。点検は、消防設備士に依頼してください。

【6ヶ月に1度は次の点検を行ってください】

- 本体容器
○内部点検用の照明器具を容器内に挿入し、裏面などの見にくいところは反射鏡で腐食等がないかを確認してください。
○容器内面に著しい腐食や塗膜の剥離があるものは使用せず交換してください。
- 指示圧力計
○容器内圧を排出するとき、指針の作動が円滑か確認してください。
○指針の作動が円滑でないものは取り替えてください。
- サイホン管
○変形や損傷、詰まりがないことを確認してください。
○取り付け部のゆるみがないことを確認してください。
○変形や損傷があるものは修理するか取り替えてください。
○詰まりのあるものは清掃してください。
○ゆるみその他の取り付け不良のものは修理してください。

【使用後は、水と圧力を完全に抜いて保管してください】

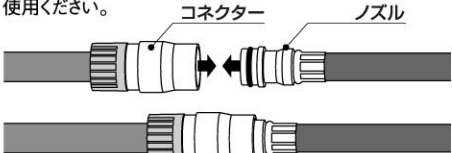
- 「はやわざクン」を逆さにして上下レバーを握り、容器内の圧力を抜いてください。
- 「はやわざクン」のキャップを開け、中の水を出して、容器内の水分を完全に乾燥させてからキャップを元のように戻します。この作業には専用の工具が必要になります。また安全のため消防設備士が行うようにしてください。

4 充てん方法

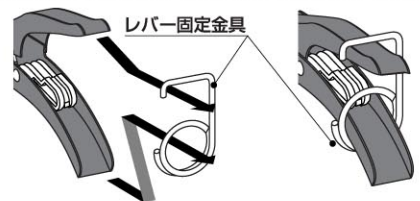
1 水道水・水圧ポンプによる充てん（説明例はYTS-3です。）

- ※充てんの際は、圧力が残っていないかどうか確認してください。もし残っている場合は、最後まで放射してから充てんしてください。

- 1 ノズルとオプションの水道ホースコネクターを、しっかりと奥まで差し込んでつないでください。
一般用水道ホースの使用圧力は0.4MPa以下です。0.4MPaを超える圧力で加圧される場合は、高圧ホースをご使用ください。

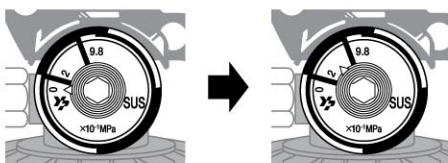


- 2 安全栓を抜いて、レバーを握るか同梱のレバー固定金具でレバーを下図のように固定してください。



※YTS-1には「レバー固定金具」はありません。充てんする場合は、レバーを手で握って水道水を充てんしてください。

- 3 水道の蛇口を開きます。
- 4 指示圧力計の指針が緑色範囲内に入り（下図参照）、圧力の上昇が止まったら蛇口を閉めてください。

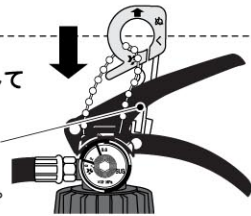


指針が動かない、または、緑色範囲に入らない場合は「9」へ
水道水や水圧ポンプで充てんされた場合の放射では、放射終了時のガスポイント（上記参照）はありません。従って十分な放射距離が得られない場合があります。圧力と放射距離及び放射時間の関係については「5.仕様・性能」を参照ください。

- 5 レバーをはなすが、レバー固定金具をはずしてください。



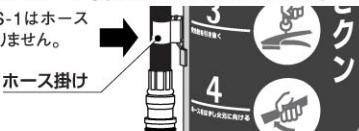
- 6 安全栓をセットしてください。
レバーを支えた状態で安全栓をセットしてください。



- 7 水道ホースコネクターの可動部を水道ホース側にずらしてノズルをはずしてください。



- 8 ホースをホース掛けにセットしてください。
※YTS-1はホースはありません。

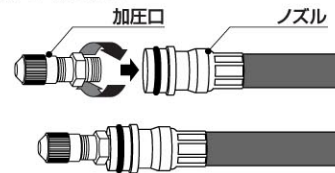


- 9 水道圧が低い、もしくはガスポイント（「上記参照」）が必要な場合。
空気入れやコンプレッサーをご使用ください。充てん方法については「4-2.空気入れ・コンプレッサーによる充てん」を参照ください。
水道水の圧力は、0.2MPa以上が必要です。水道の水圧が低い（0.2MPa未満）場合、指示圧力計の指針が緑色範囲内に入りません。従って十分な放射距離が得られない場合があります。

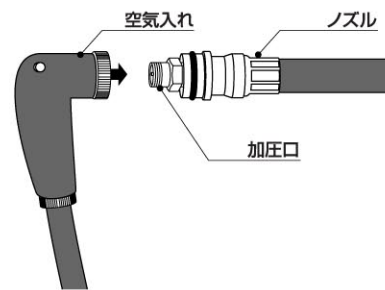
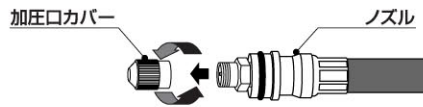
- ガスポイントとは？・・・○消火器などを放射した際に、放射している液状のものが加圧用ガス（液体とガスが混ざった状態）に変化する瞬間のことを言います。
○「はやわざクン」の場合、水道水のみで加圧し放射しますので、このガスポイントはありません。空気入れなどで加圧して放射した場合のみ、ガスポイントが得られます。

2. 空気入れ・コンプレッサーによる充てん（説明例はYTS-3です。）

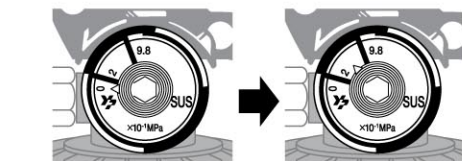
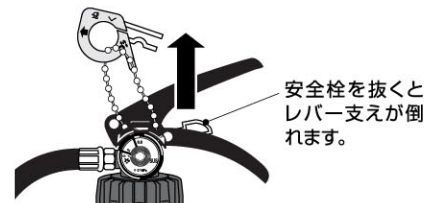
- 1 水道水もしくは水圧ポンプで水を充てんした後、ノズル先端に付属の加圧口（米式）をしっかりとねじ込んでください。



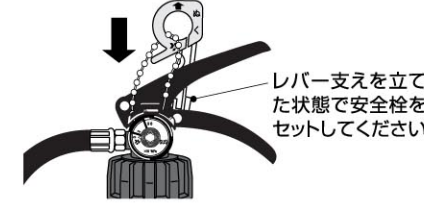
- 2 加圧口のカバーを取り外し、空気入れやコンプレッサーを接続してください。



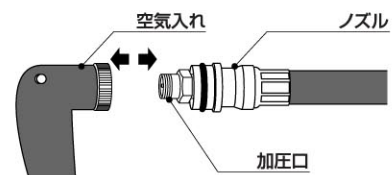
- 3 安全栓を抜いてレバーを握り、緑色範囲まで加圧してください。
空気入れやコンプレッサーを加圧する前にレバーを握ると、水が逆流しますので、ご注意ください。



- 4 レバーを離し、安全栓をセットしてください。



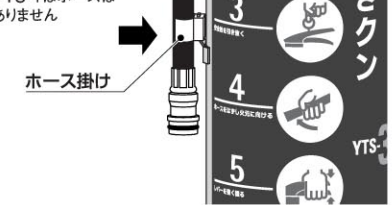
- 5 加圧口からコンプレッサーを取り外してください。



- 6 加圧口をノズルから取り外してください。
取り外した加圧口は、カバーを付けて保管してください。

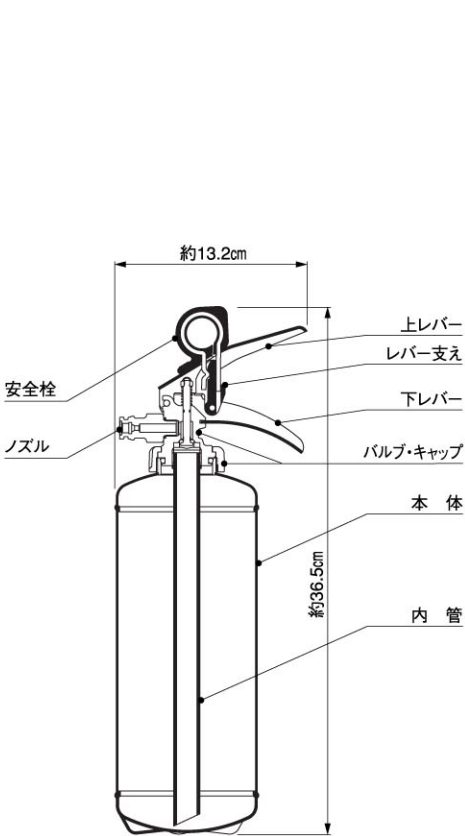


- 7 ホースをホース掛けにセットしてください。
※YTS-1はホースはありません

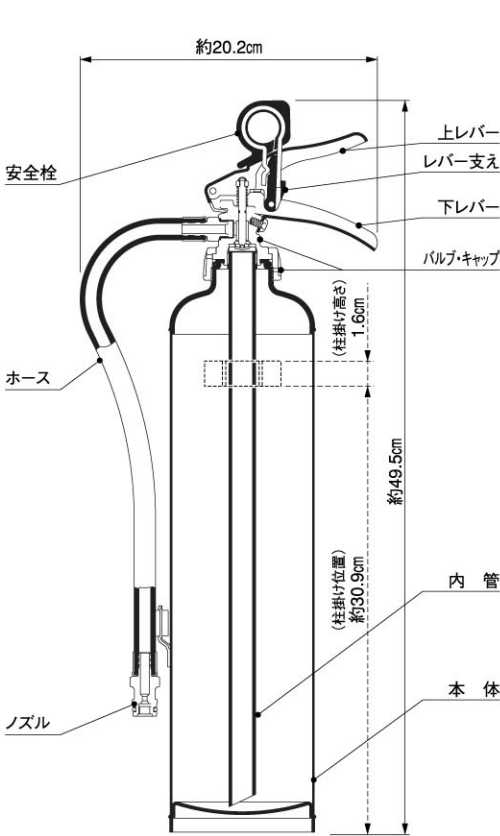


5仕様・性能

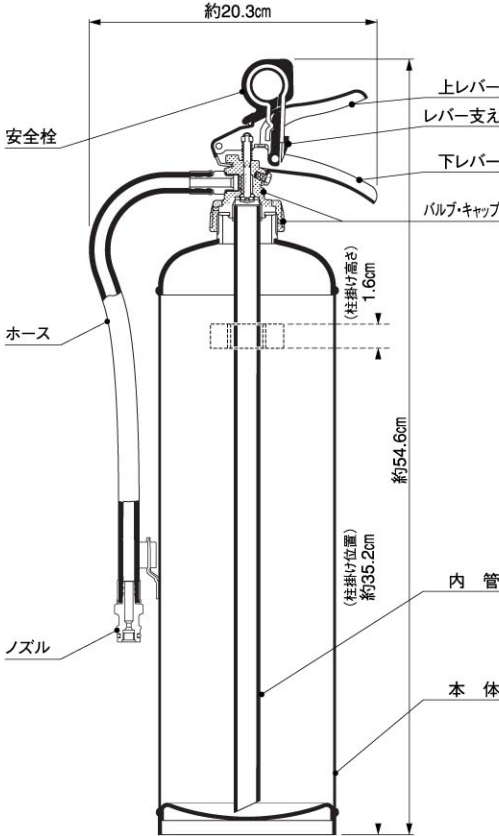
YTS-1



YTS-1.5



YTS-3



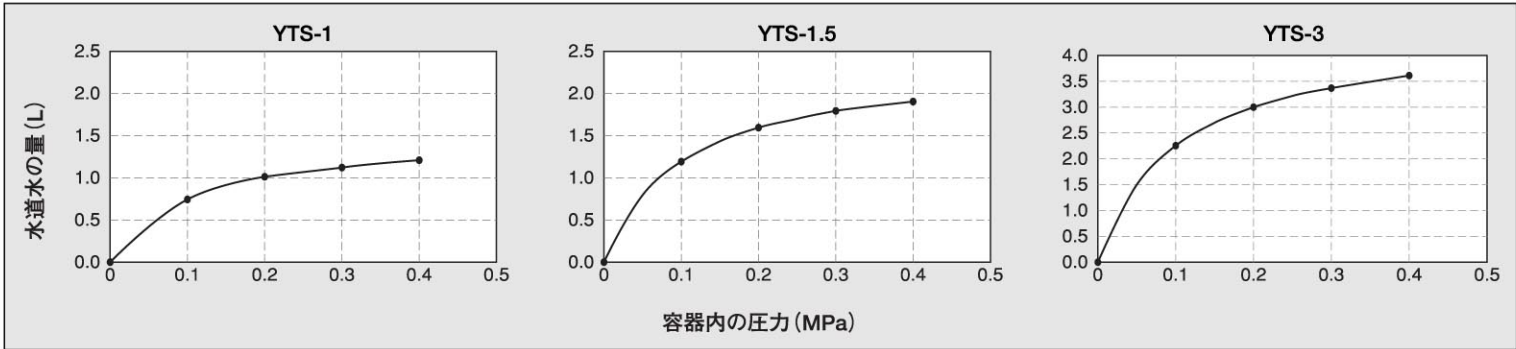
■仕様

	YTS-1	YTS-1.5	YTS-3
材質	鉄	鉄	鉄
総質量	約2.3kg ※水充てん量1.0L含む	約3.5kg ※水充てん量1.6L含む	約5.7kg ※水充てん量3.0L含む
全高	約36.5cm	約49.5cm	約54.6cm
本体容器外径	9.74cm	9.74cm	12.44cm
本体容器板厚	1.2mm	1.2mm	1.2mm
柱掛け位置	約30.9cm	約35.2cm	

※放射時間・放射距離・水充てん量の数値は、0.2MPaで充てんした場合のものであり、仰角15°・4m以上の放射距離を維持できる状態の数値です。

	YTS-1	YTS-1.5	YTS-3
ホース長さ	—	34cm	34cm
ノズル口径	3.0mm	3.2mm	3.2mm
放射時間	約10秒 (at 0.2MPa)	約17秒 (at 0.2MPa)	約30秒 (at 0.2MPa)
放射距離	3～6m (仰角:15°)	4～8m (仰角:15°)	4～10m (仰角:15°)
使用圧力範囲	2.0～9.8 (×10 ⁻¹ MPa)	2.0～9.8 (×10 ⁻¹ MPa)	2.0～9.8 (×10 ⁻¹ MPa)
水充てん量	1.0 L (at 0.2MPa)	1.6 L (at 0.2MPa)	3.0 L (at 0.2MPa)

■『容器内の圧力』と充てんされた『水道水の量』グラフ



※この数値は水道水もしくは水圧ポンプのみによる充てんであり、空気入れやコンプレッサーを使用した場合は値が異なります。

■YTS-1/YTS-1.5/YTS-3による圧力ー放射試験結果 (仰角:15°)

YTS-1					YTS-1.5					YTS-3				
充てん圧力	充てん水量	放射距離	放射時間	放射量	充てん圧力	充てん水量	放射距離	放射時間	放射量	充てん圧力	充てん水量	放射距離	放射時間	放射量
0.1MPa	約0.75L	3～5m	約7S	約0.7L	0.1MPa	約1.1L	4～7m	約7S	約0.6L	0.1MPa	約2.2L	4～7m	約14S	約1.0L
0.2MPa	約1.0L	3～6m	約10S	約0.95L	0.2MPa	約1.6L	4～8m	約17S	約1.1L	0.2MPa	約3.0L	4～10m	約30S	約1.9L
0.3MPa	約1.15L	3～6m	約12S	約1.11L	0.3MPa	約1.8L	4～10m	約19S	約1.2L	0.3MPa	約3.4L	4～10m	約33S	約2.3L
0.4MPa	約1.2L	3～7m	約14S	約1.17L	0.4MPa	約1.9L	4～10m	約20S	約1.3L	0.4MPa	約3.6L	4～10m	約35S	約2.5L

6ご使用上の注意

●訓練用放射器具「YTS-1」「YTS-1.5」「YTS-3」は消火器ではありません。火災の消火には使用しないでください。

- サビ・キズ・変形・キャップのゆるみのあるものは、絶対に使用しないでください。容器の破裂等により、重大な人身事故発生の恐れがあります。
- 圧力を入れるときは 9.8×10⁻¹MPa以上加圧しないでください。圧力により破裂する恐れがあります。
- 人に向かって絶対に放射しないでください。呼吸困難や危害発生を招く恐れがあります。
- この放射器具の耐用年数は5年です。製造年より5年を経過したものは、新品と交換してください。
- 充てん (水・圧力) した状態で、高温多湿の場所に放置しないでください。破裂の原因になる恐れがあります。
- 水以外は充てんしないでください。サビや腐食の原因になる恐れがあります。

7ご使用回数の目安と部品交換について

- 訓練用放射器具「YTS-1」「YTS-1.5」「YTS-3」を安全にご使用いただくため、50回の使用 (50回の充てん・放射) を目安に「2. 使用前の点検」を行うほか、特に次の事項にご注意ください。
- ホース・ホース根元のパッキン・キャップパッキンに損傷・劣化等がないかを確認してください。損傷・劣化が認められた場合は、新品と交換してください。

◆チェックポイント

1. 本体容器に、著しい腐食・変形・損傷・サビ・塗膜の剥離がないかを確認してください。
2. 特に、溶接部分及び底部は入念に確認してください。
3. サビが層状に剥離するように腐食しているものは、すみやかに廃棄処分してください。
4. 孔食の発見は困難でも事故の原因になりやすいので入念に確認してください。また、あばた状の孔食を起こしているものは、すみやかに廃棄処分してください。
5. 口金部 (キャップ) の変形・ネジ山のつぶれなど、機能上支障をきたす恐れのあるものは廃棄処分してください。



8保証規定

1. 有効保証期間は「お買い上げ日より1年間」です。
2. 取扱説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間中に本製品が万一故障した場合は本保証書を製品に添付のうえ、弊社お客様相談窓口、またはご購入の販売店までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理いたします。この場合の交通費、送料及び諸掛かりはお客様のご負担となります。また、販売店と当社間の運賃諸掛かりにつきましても、一部ご負担いただく場合があります。
3. ただし、下記の場合には保証期間中でも有償になります。
 - ①取扱上の不注意、誤用による故障及び損傷。
 - ②弊社以外での修理、改造、分解掃除等による故障及び損傷。
 - ③泥・砂・水などのかぶり、落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷。
 - ④火災、地震、水害、落雷、その他の天変地異、公害による故障及び損傷。
 - ⑤弊社製以外の消耗品や部品の使用に起因して生じた本製品の損傷・故障及び障害。
 - ⑥設置場所の不備 (使用条件外の場所への設置、高温多湿の場所等) による故障。
 - ⑦維持管理上の不備 (誤ったメンテナンス方法やメンテナンスを行っていないこと等) による故障及び損傷。
 - ⑧保証書のご提示がない場合。(保証書各項目の記入漏れ、押印漏れ、あるいは字句が書き変えられている場合。) 出張サービスを行った場合の出張料。
4. 本保証書は、本体及び付属品のみを保証対象とするもので、消耗品類は本保証書の対象とはなりません。
5. 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害及び付随的損害 (得べかりし利益の喪失等) については、弊社ではその責任を負いかねますのでご了承ください。
6. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
7. 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※ご注意

1. 本保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより弊社及び弊社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2. 本保証書の表示について、ご不明の点は下記のお客様相談窓口にお問合せください。

【アフターサービスについて】

1. 保証期間経過後の修理につきましては、お客様相談窓口またはご購入の販売店にお問合せください。
2. 修理品をお送りいただく場合は、故障内容を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。
 - 操作に関するお問合せ、保証内容や修理についてのお問合せは、お客様相談窓口までお願いいたします。
 - ※点検が法令で定められている場合は、法令に基づき点検を行ってください。

ヤマトプロテック株式会社

ビル防災設備・プラント防災設備・避難警報設備・各種消火器

本社 〒108-0071 東京都港区白金台5-17-2 TEL.03-3446-7151 (代)・FAX.03-3446-7160
大阪事業所 〒537-0001 大阪府東成区深江北2-1-10 TEL.06-6976-0701 (代)・FAX.06-6976-0802
名古屋支社 〒462-0032 名古屋市中区辻町5-58 TEL.052-914-2381・FAX.052-914-2435
札幌支店 〒065-0027 札幌市東区北27条東19丁目1-1 TEL.011-780-1700・FAX.011-780-1701
仙台支店 〒984-0012 仙台市若林区六丁の目中町6-1 TEL.022-287-9531・FAX.022-287-9534
さいたま支店 〒331-0812 さいたま市北区宮原町1-68 TEL.048-652-1345・FAX.048-652-1321
横浜支店 〒241-0031 横浜市旭区今宿西町426-1 TEL.045-954-4411・FAX.045-954-4422
静岡支店 〒422-8005 静岡市駿河区池田231-1 TEL.054-263-0119・FAX.054-262-7741
広島支店 〒733-0005 広島市西区三滝町7-4 TEL.082-237-4625・FAX.082-239-3859
松山営業所 〒791-1102 松山市来住町1477-1 TEL.089-956-2101・FAX.089-956-1310
福岡支店 〒816-0093 福岡市博多区那珂5-7-12 TEL.092-411-4224・FAX.092-411-4229
大阪工場 〒587-0042 大阪府堺市美原区木材通2-2-38 TEL.072-361-5911・FAX.072-361-6370
東京工場 〒300-1312 茨城県稲敷郡河内町長竿道前1951 TEL.0297-84-4451・FAX.0297-84-4716
中央研究所 〒300-1312 茨城県稲敷郡河内町長竿道前1951 TEL.0297-84-4711・FAX.0297-84-4712
関東物流センター 〒243-0021 神奈川県厚木市岡田3-6-35 TEL.046-226-8161・FAX.046-228-7880
リサイクルセンター 〒587-0042 大阪府堺市美原区木材通2-2-38 TEL.072-361-7518・FAX.072-361-7519

<http://www.yamatoprotec.co.jp>

●この商品についてのお問い合わせは、ご購入の販売店または当社ナビダイヤルへ…

お客様相談窓口 ☎0570-080-100
受付時間:平日9:00～17:00



※本書に掲載した商品は改良などのため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。 1102-2

ヤマトプロテック株式会社 本社 東京都港区白金台5-17-2

お客様相談窓口 ☎0570-080-100

上記番号をご利用になれない場合は、[03-3446-7151]へおかけください。

受付時間:平日9:00～17:00 (土・日・祭日を除く)